

鹿本高校SSH通信 Vol.27



YSP (山鹿サイエンスプログラム) I 中間発表会

10月26日(木)、1年生による課題研究(探究活動)の中間発表会を実施しました。各クラス代表班の発表とそれに対する質疑・応答を行い、講師としてお招きした大学の先生からも御助言をいただくことで、学びを深めました。



クラス代表班による発表

(発表テーマ)

- 1組「ドクターヘリは24時間運航できないのか」
- 2組「安全な農業を求めて」
- 3組「菊池川の水质を改善する微生物の活性化の仕方」
- 4組「山鹿の河川に生息する外来生物を調べて駆除するために」
- 5組「私達が使う薬についての危険性」



講師の先生方からのアドバイスは非常に勉強になりました



質疑・応答も盛りあがりました！

生徒の感想

- ・どの班も一つのことから細かいところまで詳しく調べてまた新たな疑問とかを見つけていて、参考になることばかりですすごいと思った。
- ・各班、様々なデータやグラフを使いわかりやすく説明できていたところが良かったです。

YSP (山鹿サイエンスプログラム) II 中間発表会

10月25日(水)、2年生による課題研究(探究活動)の中間発表会を実施しました。分野別に分かれて代表者が発表を行い、外部講師による講評をいただきました。



(発表テーマ)

科学分野コース

- 「未来の川を守るために」
- 「ブラジルチドメグサから作るお茶の科学的性質」
- 「地震の揺れと建築物の揺れの関係」

人文科学コース

- 「男女のメイクの歴史と考えの移り変わりについて」
- 「映像作品における色の印象づけ」
- 「アンパンマンのストーリーの移り変わりから読み解く日本の情勢の変化」

教育・社会問題コース

- 「初任教員の離職率を減らすにはどのような取り組みが必要か」
- 「トランスジェンダーの人が過ごしやすい学校の環境とは」
- 「競走馬の屠殺と急性心不全を減らすために人間にできること」

医療・福祉コース

- 「ブルーライトと睡眠の関係」
- 「若者の献血を増やすために」
- 「末期の意思決定支援用紙を身近なものにするために」

地域・防災・法律コース

- 「空き家で山鹿市の地域活性化！」
- 「菊池市のワーケーションを広めるために」
- 「落語で外国人向けの観光をする」

スポーツ健康科学コース

- 「スポーツ指導における指導方法の改善」
- 「スポーツ選手に向けた栄養素を考慮したふりかけの考案」
- 「緊張は協応性に影響するのか」

生徒の感想

- ・現地調査、インタビュー調査など積極的に行われていたので私も頑張りたい。
- ・計画性がある、結論まで明確に提示してあったので、自分の研究の進め方の参考になりました。また、未知のテーマのものもあって、すごく興味をそそられるようなものもあり、自分のことと重ねて考えさせられました。